

RaspberryPIとつないでみました

2015/05/03

LILO & 東海道らぐ・オフラインミーティング

さとう



東海道らぐ

Tokaido Linux User Group

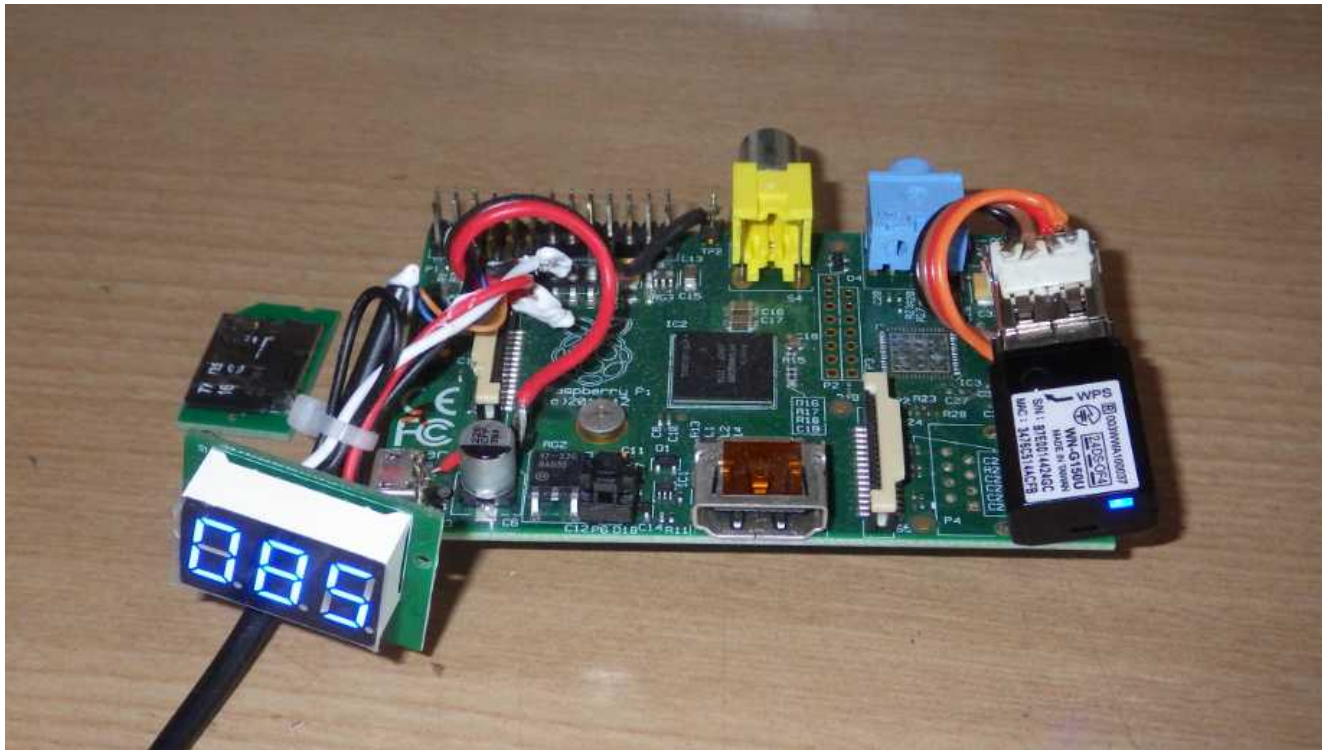
まず、RaspberryPIから

- 2012年の年末から今日まで、こんだけ溜まりました



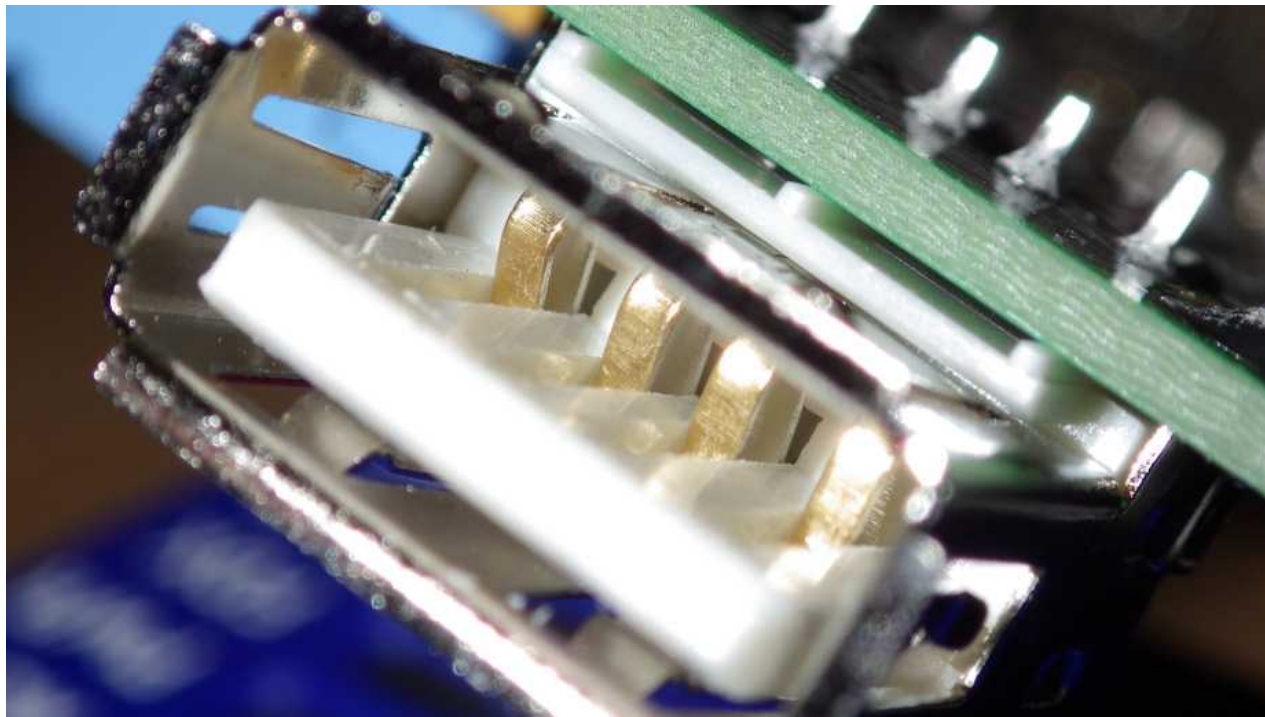
いま持ってきたのは

- 右端の、こんなのです



実はこれ(RaspberryPi A)

- USBのピンが曲がっておりました...
- どーでもいーってことで適当に



そして、これです。

- サウンドジェネレーター-6 DNGR-G48



久々にはんだづけしてみました

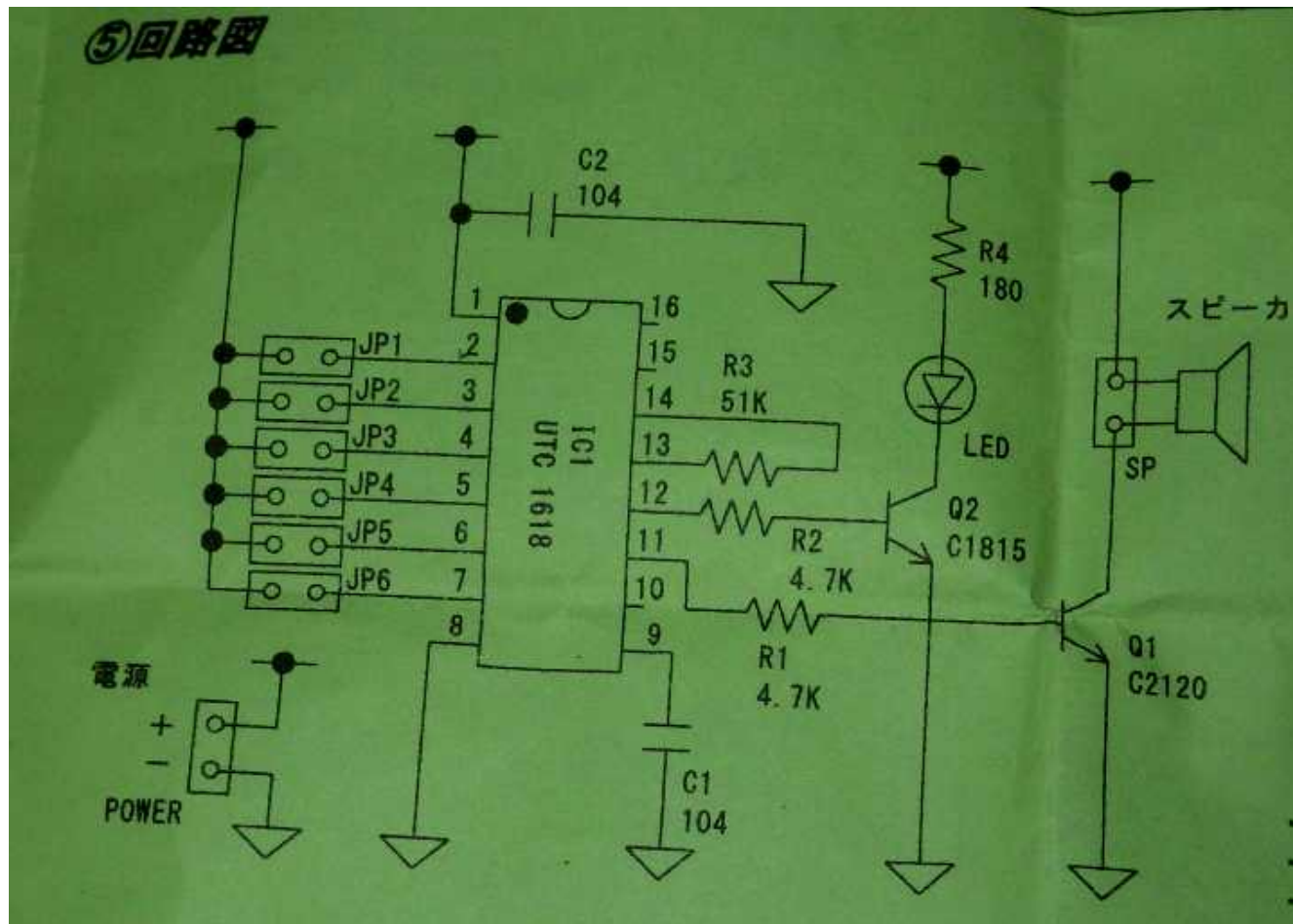
- なんとなく買った電子工作キット

<http://prod.kyohritsu.com/DNGR-G48.html>

- いつ買ったか忘れたけど、机の上を整理して発見
- ジャンプスイッチを挿すと、ブザーが鳴る
- 一度にひとつの音しか鳴らない
- 番号の大きい方が優先

構造

- 取説の回路図です

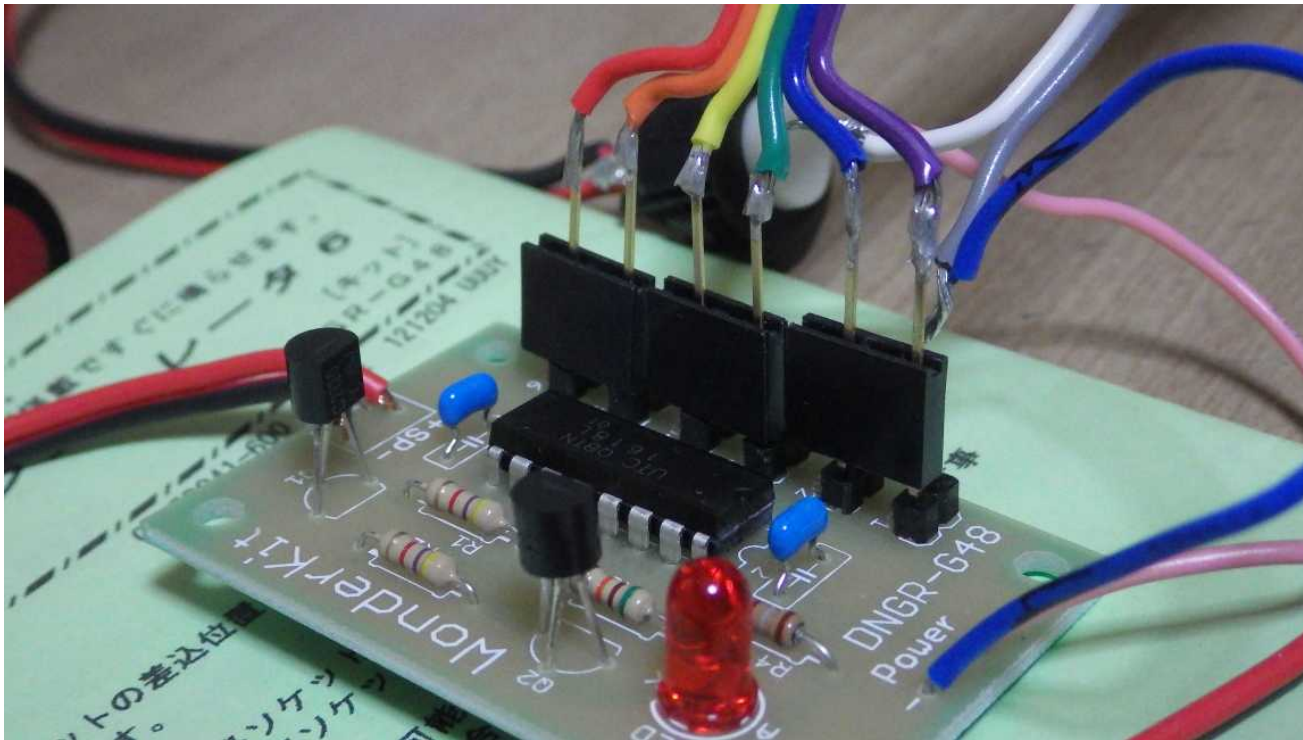


しばらく鳴らして飽きました

- IC(UTC 1618L)に6種の音データ内蔵
- JP1-JP6のどれかを短絡すれば、BZ1から音声出力
- 動作メカニズム...はあまり理解できてません(汗
- えーと、コネクタを短絡させてますが、要するにどっかからICに電氣流せばいい。みたいです

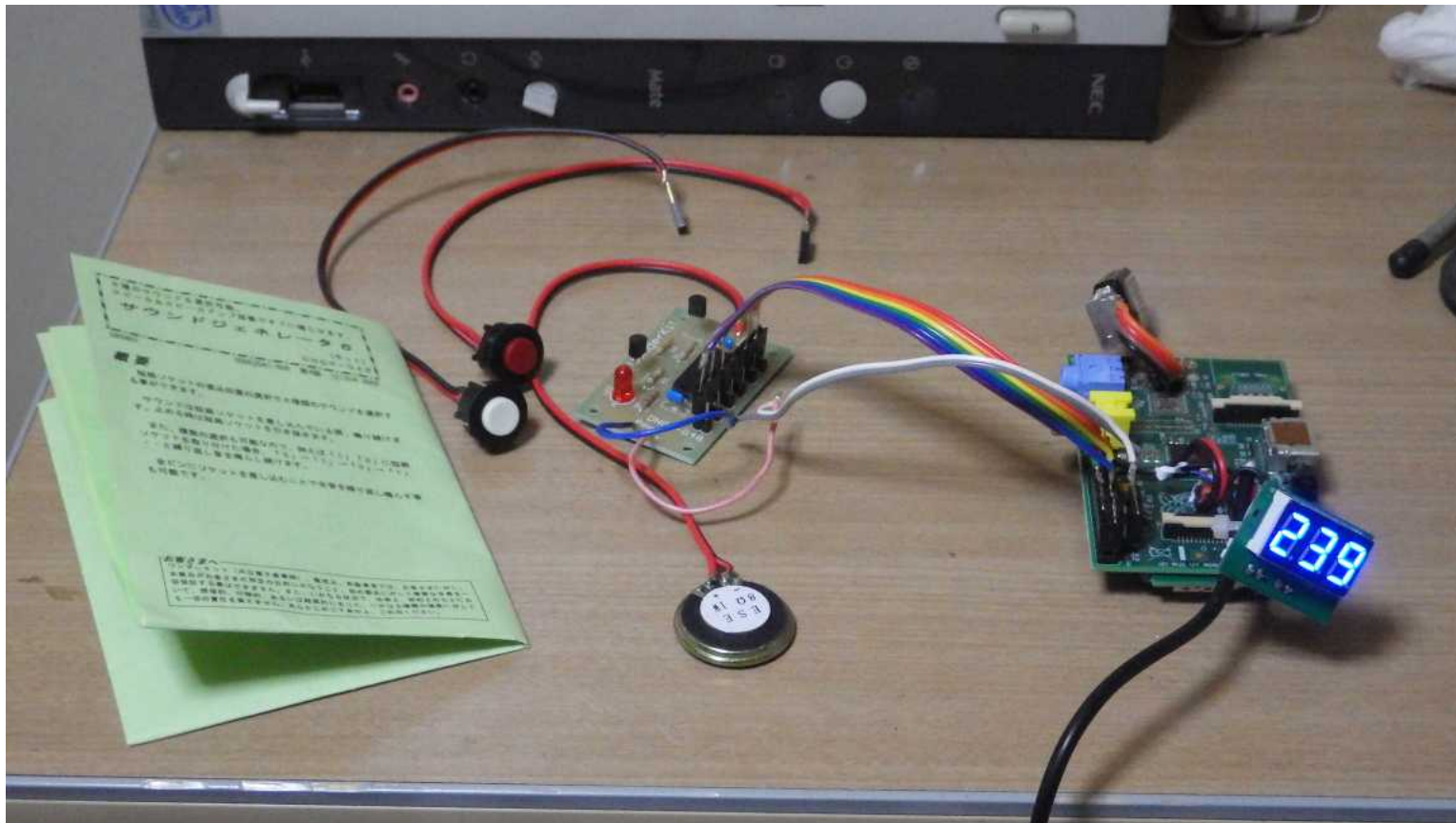
んで、RaspberryPIを繋いで

- GPIOとコネクタ(の、ICに近い側)を接続しました



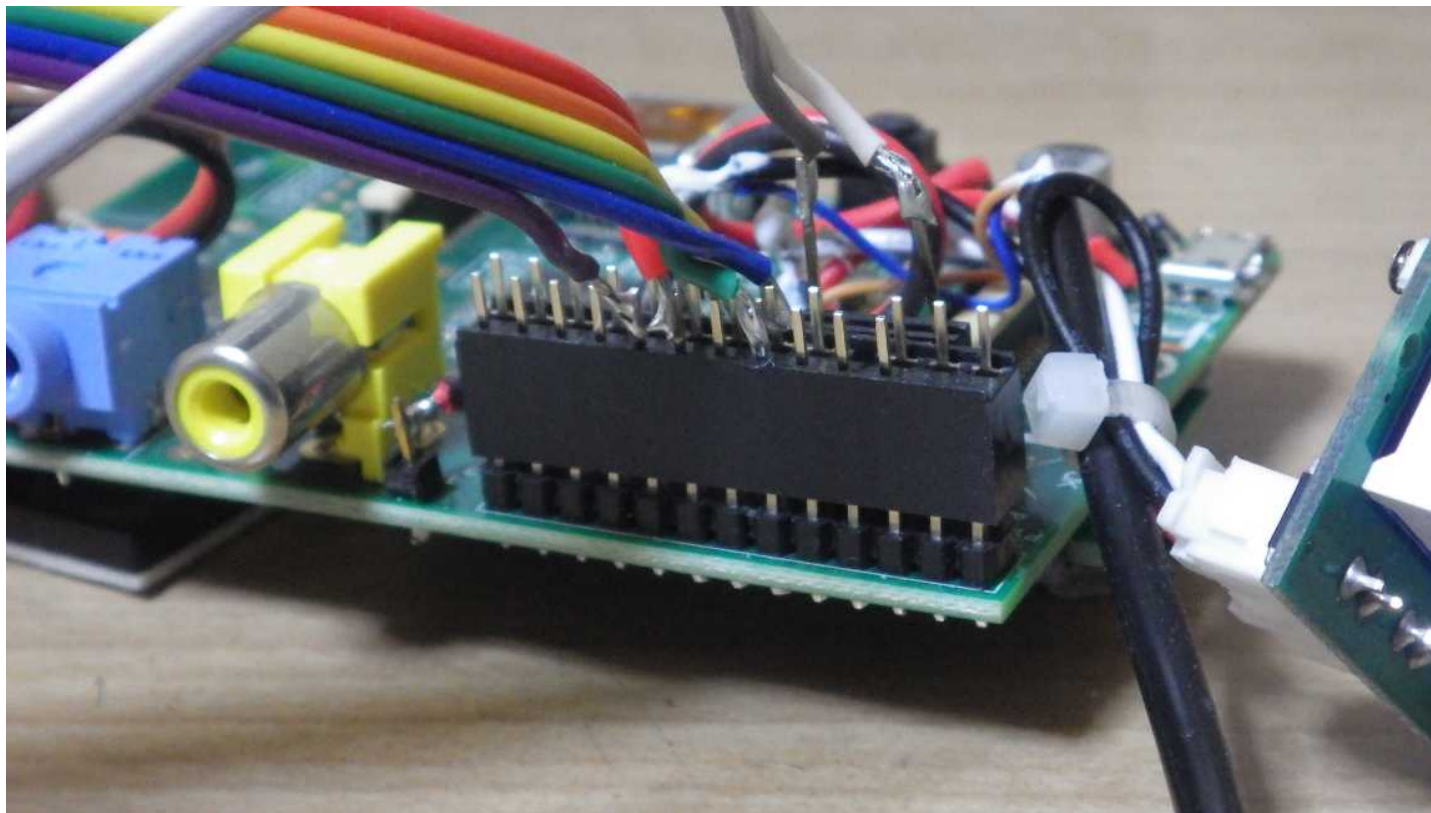
大体こんな感じです

- ついでに電源もRaspberryPIから



はっきりいって汚いです(汗

- 実は一箇所、付け直したところも...



で、ソフト。

- 例によってPythonで気楽にやりました

https://github.com/sato-makoto/Raspi_LED/tree/master/wonder_snd

<http://goo.gl/mYZCP4>

- でもこちらは表現しにくいなあ...ともかく実演します
- 間にLEDをつけようかと思いましたが、光らせるほどは流れないので断念しました
- 動作中は電流が変わります。

GPIOとジャンパの 番号

- 最初の付け間違いがたたりました。
- もうソフト側でごまかすと。

| PORT | JP |
|------|----|
| 24 | 1 |
| 17 | 2 |
| 18 | 3 |
| 27 | 4 |
| 22 | 5 |
| 23 | 6 |

とりあえずこんなかんじです...

```
#!/usr/bin/env python
```

```
from time import sleep
```

```
from port_pin_on_off import on, off, clean
```

```
on(3)
```

```
sleep(5)
```

```
off(3)
```

```
clean()
```

このあたりで尽きてきました

- 任意の番号を、任意の時間で鳴らす
- 順番をランダムにして、ランダムな時間鳴らす

くらいでやめています。

だって警報をあんまり長く鳴らしてたら、**通報される**
かもしれないので...

何かツッコミはございませんか

- クリックしてテキストの挿入

それでは、まいど

- ご静聴だかご清澄だか、

ありがとうございます。

終